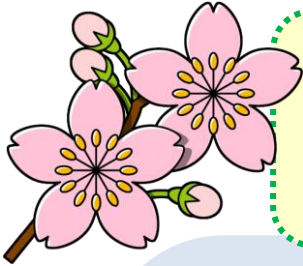


安全・安心まちづくり News 第126号

春がやってきました♪♪♪♪~

くらしに 防犯 を取り入れましょう！



春の陽射しが心を躍らせます。桜の下をめぐり小学校に入学する子。親元から離れひとり暮らしをする大学生や社会人。新しい門出に防犯のエッセンスを取り入れましょう。被害にあう前に自分でできる防犯対策を実践しておきましょう。



防犯ブザーの使い方をマスターしよう！

手の届くところにつける。いつでも大きな音が出るように電池をチェックする。防犯ブザーは鳴らせたとしても、不審者をやっつける武器ではない。すぐ逃げよう！



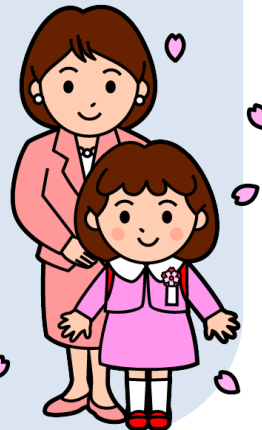
親子で通学路を歩いてみよう！

(危険箇所をチェックしよう、「こども SOS」の場所を探しておこう) 街には安全な逃げ込める場所があることも知っておこう。



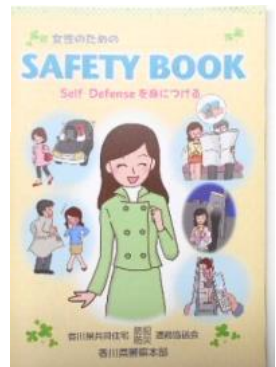
家庭で防犯のルールをつくっておこう

- 知らない人に声かけられたときどうする？
- 留守番するときどうする？
- 電話に出るとき、なんていう？
- 「どこへ誰といつ帰る」を伝えること。
- 迷子になったときどうする？



ひとり暮らしをする人 必見!!

住まいを選ぶときは、場所や家賃などの条件で決める人が多いと思いますが、防犯のポイントも考慮してください。(夜の状況や見通し、街灯の有無等)



香川県警では「女性のためのセーフティブック (A5版,P16)」を配布しています。ご活用ください。

- ・在宅中でも必ずカギをかけましょう。カギは2つ以上が効果的です。玄関だけでなく窓も同様です。また、2階以上でも油断してはいけません。(雨どいや隣接する住宅から侵入することもあります。)
- ・訪問者に対しては常にインターホンやドアスコープ等で相手を確認しドアチェーンをつけて対応しましょう。
- ・女性のひとり暮らしを他人に悟られないように、ふだんからカモフラージュしましょう。(表札にフルネームを書かない、厚手のカーテンにして中をのぞかせないなど。)

